

浪速の近代日本画、初の大規模展がやってくる！



大阪

JAPANESE
PAINTINGS of
MODERN
OSAKA

の

日本画

2023 4/15 SAT ▶ 6/11 SUN

休館日=月曜日(5/1、6/5は開館)

会期中、展示替えをおこないます

開館時間=10:00~18:00(金曜日~20:00)*入館は閉館30分前まで

主催=東京ステーションギャラリー[公益財団法人東日本鉄道文化財団]、毎日新聞社



東京ステーションギャラリー
TOKYO STATION GALLERY

中村貞以《失語》(部分) 1921年、大阪中之島美術館

東京 TOKYO STATION CITY



JR東日本

大阪の 日本画

JAPANESE PAINTINGS of MODERN OSAKA

浪速の近代日本画、
初の大規模展が
やってくる！



2023 4/15 SAT ▶ 6/11 SUN

休館日=月曜日(5/1、6/5は開館)

開館時間=10:00~18:00(金曜日~20:00)*入館は閉館30分前まで

主催=東京ステーションギャラリー[公益財団法人東日本鉄道文化財団]、毎日新聞社

会期中、展示替えをおこないます

東京ステーションギャラリー
TOKYO STATION GALLERY



生田花朝(天神祭)(部分) 1935年頃、大阪府立中之島図書館

東京 TOKYO STATION CITY

JR
JR東日本

大阪の 日本画

JAPANESE PAINTINGS of MODERN OSAKA

浪速の近代日本画、
初の大規模展が
やってくる！



2023 4/15 SAT ▶ 6/11 SUN

休館日=月曜日(5/1、6/5は開館)

開館時間=10:00~18:00(金曜日~20:00)*入館は閉館30分前まで

主催=東京ステーションギャラリー[公益財団法人東日本鉄道文化財団]、毎日新聞社

会期中、展示替えをおこないます

東京ステーションギャラリー
TOKYO STATION GALLERY



島成園(祭りのよそおい)(部分)1913年、大阪中之島美術館

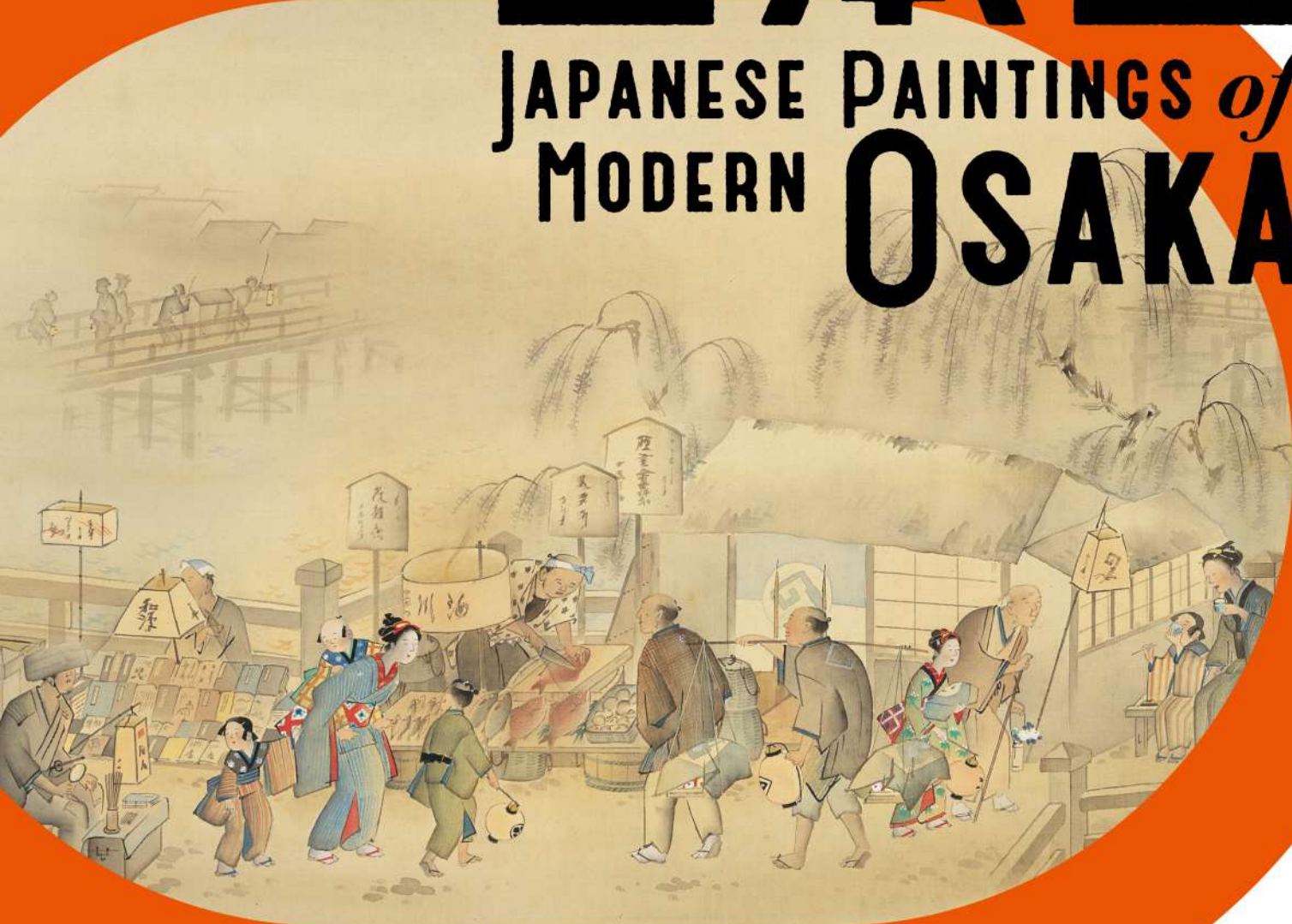
東京 TOKYO STATION CITY

JR
JR東日本

大阪の 日本画

JAPANESE PAINTINGS of MODERN OSAKA

浪速の近代日本画、
初の大規模展が
やってくる！



2023 4/15 SAT ▶ 6/11 SUN

休館日=月曜日(5/1、6/5は開館)
開館時間=10:00~18:00(金曜日~20:00)*入館は閉館30分前まで
主催=東京ステーションギャラリー[公益財団法人東日本鉄道文化財団]、毎日新聞社

東京ステーションギャラリー
TOKYO STATION GALLERY



菅橋彦《版都四つ橋》(部分) 1946年、鳥取県立博物館



北野恒富
KITANO Tsunetomi
《宝惠篇》(部分) 1931年頃
大阪府立中之島図書館

JAPANESE PAINTINGS of MODERN OSAKA

商工業都市として発展してきた大阪は、東京や京都独自の文化圏を形成し、個性的で優れた美術作品を生み出してきました。市民文化に支えられた近代大阪の美術は、江戸時代からの流れをくみつつ、伝統にとらわれない自由闊達な表現を花開かせました。

本展には、妖艶で頹廢的な作風で人気を博し、「悪魔派」と揶揄された北野恒富や、大阪における女性画家の先駆者で上村松園とも並び称された島成園をはじめ、明治から昭和前期にかけて近代大阪で活躍した画家たちが集結します。東京や京都の画壇の陰に隠れて、その独自性が見えづらかった大阪の日本画に関する史上初めての大規模展覧会といえるでしょう。

1 近代大阪の日本画が勢ぞろいする史上初の展覧会

大阪中之島美術館が長年かけて収集したコレクションと、全国から集めた優品とをあわせた約150点を出品(会期中、展示替えあり)

2 出品作家は50名超え! 躍動する個性が集結

大阪の街で花開いた個性が、展示室を賑やかに彩ります

3 大阪の文化を考える機会に

当時の大阪に暮らす人々がどのような画を求めたのか、画家たちが大阪に惹きつけられたのはなぜなのか、その特色に迫ります

見どころ



生田花朝 Ikuta Kacho
《天神祭》1935年頃、大阪府立中之島図書館



菅橋彦 Suga Tatehiko
《阪都四つ橋》1946年、鳥取県立博物館



平井直水 Hirai Chokusui
《梅花孔雀図》1904年、大阪中之島美術館



島成園 Shima Seien
《祭りのよそおい》1913年、大阪中之島美術館



中村貞以 Nakamura Tei
《朝》1932年、京都国立近代美術館 [展示期間: 4/15~5/14]

音声ガイド



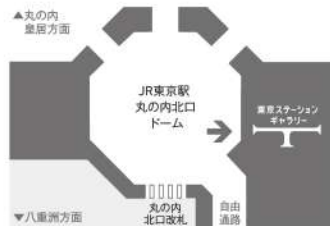
ナビゲーター
片岡愛之助さん
大阪府堺市出身の歌舞伎俳優、片岡愛之助さんが大阪に花開いた独自の日本画の魅力に関西弁でご案内します。

オール関西弁

アプリ
650円(税込)
事前にアプリをダウンロードのうえ、会場ではご自身のイヤホンをご使用ください。会場での機器貸出はありません。



▲聴く美術



東京ステーションギャラリー
TOKYO STATION GALLERY

入館料=一般1,400(1,200)円/高校・大学生1,200(1,000)円/中学生以下無料
※()内は前売料金【3/1~4/14 オンラインチケットで販売】 ※障がい者手帳等持参の方は100円引き(介添者1名は無料)
※サービス券・会員登録・入館記念券等のご提示で割引を利用される方は当館でチケットをご購入ください



▲オンラインチケット

チケット販売【当館1階入口】当日券 【オンラインチケット: www.e-tix.jp/ejrjcf_gallery/] 前売券・当日券

リピーター特典♥ 本展の入館記念券はリピーター割引券としてご利用いただけます(本展限り/他の割引との併用不可)
●最新情報や関連イベント(3月に告知予定)は美術館ウェブサイトでご確認ください ●都合により開催内容が変更になる場合があります

【次回展】甲斐荘楠音の全貌 絵画、演劇、映画を越境する個性 2023年7月1日[土]~8月27日[日]

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-9-1
Tel. 03-3212-2485 <https://www.ejrjcf.or.jp/gallery/>
交通: JR 東京駅丸の内北口改札前